

# 新入生教務ガイダンス

地域共創学部地域づくり学科1年次



KSU

# 書類交付

- ① ステージ上の配付物を一人一部ずつとった上で、席に座ってください。
- ② 着席の際は、**番号札の貼られた席**に座ってください。
- ③ 着席後、アンケート説明資料を確認し、アンケートに**必ず回答**してください。  
(アンケートの回答をもって出席とします)

ステージ上の配布物

順路


# アンケート

## 1 年次ガイダンス座席位置確認のお願い

コロナウイルス感染拡大防止のため、座席位置確認にご協力ください。

以下の要領に沿ってアンケートに回答してください。

### ① QR コードでアンケートサイトに移動する。



ガイダンス座席位置  
確認について

匿名で返信します。

\* 必須

1. 学籍番号 \*

回答を入力してください

送信

このコンテンツはフォームの所有者が作成したものです。  
送信したデータはフォームの所有者に送信されます。/ス  
クドを記載しないでください。



ご協力ありがとうございました。

# 配付資料

1. 配付書類及び解説
2. 新入生オリエンテーション等日程表
3. 学生便覧
4. 履修ガイド（各学部別）
5. 履修ガイド（K'sLife利用ガイド）
6. 学生証裏面シール【住所・氏名を記入して、学生証裏面に貼ってください】
7. 授業時間割表【専門科目・KSU基盤教育科目・外国語科目の3種類】
8. 教職課程について
9. 楽天Edy学生証利用案内
10. 教科書・教材WEB販売チラシ
11. Campus
12. 学友会ハンドブック
13. 定期健康診断日程表
14. 学生教育研究災害傷害保険のしおり
15. キャンパスハラスメント冊子
16. 九州産業大学美術館展覧会スケジュール2021-2022
17. 九州産業大学美術館所蔵品展「face」チラシ
18. 九州産業大学の資格取得講座
19. 広報誌「+K（プラスケー）」
20. 入学直後アンケート
21. キャリア形成基礎論受講のすすめ

封筒の中に、「配付書類及び解説」（A 4 縦1枚）に記載されているものが、すべて入っているか確認してください。

大学とは

卒業するためには

履修登録の仕方（時間割作成）

大学生活を過ごす上で

# 高校と大学の違い

	高校	大学
学期制	3学期制（原則）	<b>2学期制（前学期・後学期）</b>
授業時間	50分	<b>100分</b>
授業時間割 （履修）	指定されている （クラス共通）	自分自身で <b>選択</b> する
クラス制及び クラス担任	あり （1クラス10～20人程度）	あり （ゼミナール担当教員）
教室	指定されている （クラス共通）	選択した授業科目によって <b>異なる</b> （授業科目ごとに指定）
卒業要件	学年制（原則）	<b>単位制</b> （124単位以上） 各学部の卒業に必要な単位数を修得する

**大学生は「自己選択→自己決定→自己責任」**

学生便覧  
2021

九州産業大学  
学部 / 大学院

student  
manual  
2021  
faculty and  
graduate  
school

在学中、すべてのルールは  
学生便覧に基づいている

学年暦(P.1~2)  
**1年間のスケジュール**

一般のカレンダーと**異なり**、  
休暇期間・祝日授業日等  
を掲載

# 学年暦

前学期

後学期

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

授業開始日

4/8～全14回

9/13～全14回

補講日（土曜日）

4/4.24.30、5/15.29、6/12.26、  
7/10.21

9/25、10/9.16、11/6.13、12/4.18.24

定期試験

7/24～7/30

1/7～1/17

祝日授業実施日

9/20.11/23

曜日を振替えて  
実施する授業日

7/3（土）  
→水曜授業実施

成績公開日

8/31

3/11

休業開始日

夏季休業 8/3～

冬季休業 12/25～



# K'sLife(ケースライフ)



- ▶ [学生、教員、職員の方はこちら](#)
- ▶ [保護者の方はこちら](#)

個人の履修登録、成績、連絡通知について  
閲覧可能なWEBサイト  
**※毎日確認すること**

授業や時間割など教務に関する情報を掲載していますので皆さん確認をしてください。

## トップページ

- 教務課からのお知らせ  
教務関係のお知らせを掲載します。
- よくある質問  
問い合わせが多い内容を掲載します。
- 利用の手引き
- 学籍関係
- 教務の紹介

etc.....

## 学部のページ

- 履修・授業・卒業に関すること  
履修規程の要点を分かりやすくまとめました。  
卒業要件や履修のルールを確認してください。
- 時間割  
授業の時間割を掲載しています。  
試験前は試験時間割を掲載します。
- 学部からのお知らせ  
教務関係のお知らせを掲載します。

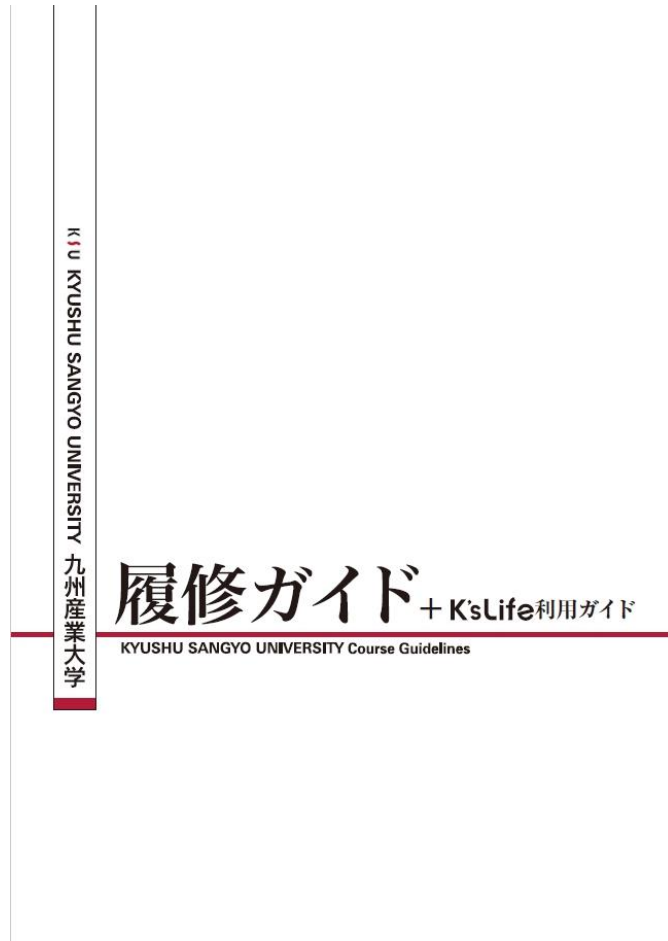
etc.....

<https://www.kyusan-u.ac.jp/eas/>



時間割、その他連絡について  
閲覧可能なWEBサイト

# 履修登録



自分の時間割を作成し、  
K'sLifeで授業科目を  
**WEB登録**すること

本年度の履修に関する手引書。  
講義受講の注意事項を記載。  
必ず一読し、履修登録すること。

# シラバス

科目コード	DFG30001		
科目名	九州地域学		
担当教員	<a href="#">手相哲</a> 、 <a href="#">木村俊夫</a> 、 <a href="#">古賀初生</a> 、 <a href="#">栗俣徹</a> 、 <a href="#">末松剛</a> 、 <a href="#">山下永子</a> 、 <a href="#">小池高史</a> 、 <a href="#">高山和幸</a> 、 <a href="#">田代雅彦</a> 、 <a href="#">基橋誠</a> 、 <a href="#">大万愛子</a> 、 <a href="#">宮岡祐司</a> 、 <a href="#">森下俊一郎</a> 、 <a href="#">豊島茂</a>		
対象学年	1年	クラス	[001]
講義室	N302教室	開講学期	後期
曜日・時限	火4	単位数	2
授業形態		単位数	2
準備事項			
備考			
実務家教員	<input type="checkbox"/>		
A 講義概要/Class Outline	<p>地域を取り巻く環境が大きく変化していく中で、地域住民が地域を見直し、誇りを持ち続けられる社会を実現し、地域社会が自律性・独自性を維持するためには、地域の文化的資源の再認識と価値付けが求められる。この授業では、専門領域の異なる教員が連携し、九州の地域社会、経済、産業、人々の暮らしを総合的に概観しながら、九州の地域課題の本質の基本認識、問題解決に必要な考え、専門領域横断的分析方法や考察方法について学ぶ。【本授業は対面と遠隔を組み合わせて実施し、対面・遠隔の実施日程は初回の授業で指示します】</p>		
B 講義計画(テーマ及び学習内容)	回	内容	
	1	九州の観光特性と観光ビッグバンについて学ぶ。	
	2	九州地域の地理的特性と主要産業の分布について、他の地域との関係	
	3	九州地域における芸術文化を通じた地域活性化の取り組みについて	
	4	九州地域における農業について、その特徴を農産物ブランドから	
	5	九州地域における地方自治の現状と課題について学ぶ。	
	6	九州地域における様々な課題について、憲法、行政法、地方自治	
	7	公的統計を紐解きながら、九州地域の人口構成・移動、住まい、	
	8	九州主要地域の国際戦略・都市マーケティング戦略について学ぶ。	
	9	地域に根ざした歴史史料に着目し、先人の育んできた地域社会・	
	10	アニメ聖地巡礼による九州地域への誘客の可能性について、事例	
	11	温泉王国九州の魅力とは何か、温泉地域の観光の動向とまちづく	
	12	九州の温泉旅館のおもてなしマネジメントについて学ぶ。	
	13	九州の旅行業界のニュービジネスについて学ぶ。	
	14	九州はひとつの理念と九州観光のブランディングについて学ぶ。	
C 到達目標/Class Goal	九州の地域社会や地域課題について学ぶことにより、学部全体の教育を		
D 準備学習の内容(事前・事後学習)	<p>事前学習：教科書の該当部分を事前に読んで講義に臨むこと。(30時間程度)          事後学習：教科書で講義内容を復習し、基礎知識や観光用語を確認すること</p>		
E 評価基準Grading Criteria	地域共創学部授業科目履修規程「成績評価基準」に基づいて評価する。秀で、可(C)60点から69点まで、不可59点以下		
F 評価方法/Grading Method	授業毎の小テストの結果を総合して評価する。		
G 受講上の注意/Class Rules	講義中は私語を慎むこと。また、講義室は座席指定を行う。		
H 受講前提/Prerequisite	本科目は地域共創学部の全員履修科目であるため、受講生数が教員のキャパをオーバーする場合は、地域共創学部の学生の履修を優先する。		
I 関連する科目Related Class	観光関連科目、地域づくり関連科目		

授業科目の内容・学修計画等を記載  
**K'sLifeで閲覧可能**

※シラバスを確認の上で  
 履修登録すること

# 出席

入室登録	授業開始 <b>10分前</b> から 授業開始 <b>(チャイム)</b> まで
退室登録	授業終了 <b>15分前</b> から 授業終了 <b>10分後</b> まで

出席の登録は、各教室に設置のICカードリーダーに  
学生証をかざす必要がある。

※学生証をかざす**時間帯**には注意すること。

# 休講・補講

休講：授業担当者のやむを得ない理由で授業が行われないこと。

補講：休講した授業を補うために行う授業。  
土曜日または平日の6限に実施。

※休講・補講の情報は**K'sLifeで通知**。

# 大学の学修

1 時間割を作成、WEB履修登録を行う

時間割確定後、教科書を購入

2 授業に出席

休講・補講に気を付けること

3 レポート提出等、定期試験

4 卒業に必要な単位を修得

5 卒業



学生便覧・履修ガイド・  
授業時間割表を参照すること

# スケジュール

大学とは

卒業するためには

履修登録の仕方（時間割作成）

大学生活を過ごす上で



## 「学則」 大学全体に関するルール

- ・ 第15条：卒業要件  
別表第10は、P.62に記載。  
卒業までに **1 2 4 単位以上** 必要。
- ・ 第18条：単位の認定  
授業科目修了の認定は、筆記又は口頭による試験や  
その他適当な方法によって行われる。

成績評価は以下表示形式。

**秀(S)・優(A)・良(B)・可(C)**・不可(D/E)

**単位修得**

# 教育課程

## 基礎教育科目

広く様々な学問を学び  
人間力を養う

## 外国語科目

外国語によるコミュニケーション能力を養う  
(英語・初修外国語)  
「聞く・話す・読む・書く」

## 専門科目

特定の分野について  
専門的に学ぶ  
(学部・学科で異なる)

**卒業（124単位以上）**

# 卒業要件

卒業するまでに必要な単位は、**124単位**  
ただし、以下の卒業要件を満たさなければならない。

授業科目区分	授 業 科 目 及 び 単 位 数				
専 門 科 目	学科共通科目	選択必修科目	10単位以上	さらに 専門科目 から 14単位 以上	さらに 専門科目、 基礎教育科 目及び 外国語科目 から 24単位以上
		選択科目	8単位以上		
	実践力育成科目		18単位以上		
	学科展開科目（選択した1科目区分から）		20単位以上		
基礎教育科目			20単位以上		
外国語科目			10単位以上（英語8単位以上）		
合 計					124単位以上

地域づくり学科の昼間時間帯（1時限～4時限）に  
開講されている授業科目を**62単位**まで履修することができる。

# 卒業要件【選択必修・選択科目について】

学部共通科目	<input type="checkbox"/> 九州地域学	2	地域産業基礎論	2			
	経営学入門	2					
	マーケティング入門	2					
学科共通科目	選択必修科目	○地域共創学概論	2	△地域ブランド論	2	1	
		△法学概論Ⅰ	2	△地域資源論	2		
		△法学概論Ⅱ(国際法を含む)	2	△憲法Ⅰ	2		
		△プロデューサー入門	2	△憲法Ⅱ	2		
		△博物館概論	2	△市民活動論	2		
	選択科目	日本歴史入門	2	政治学	2	地方自治法Ⅰ	(2)
		経済学入門	2	社会学特講Ⅰ	2	地方自治法Ⅱ	(2)
		社会学Ⅰ	2	社会学特講Ⅱ	2	日本史学特講A	(2)
		社会学Ⅱ	2	行政学	2	日本史学特講B	(2)
				人文地理学	4	倫理学概論	(2)
		自然地理学	4	地誌学	(4)		
		日本史	4	哲学	(4)		
				心理学	(4)		
				外国史	(4)		
						2	
						18単位以上 (選択必修科目10単位以上)	

- ①選択必修科目 **10単位以上** (△及び○)  
 ②選択科目 8単位以上の修得が必要。

# 卒業要件【学科展開科目について】

学科展開科目	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	選択した1科目区分から
地域政策・行政科目	<input type="checkbox"/> 地域行政入門	2	民法I	2	社会福祉論 (2)	20 単 位 以 上
		2	民法II	2	少子高齢化論 (2)	
		2	地域政策論I	2	行政法I (2)	
		2	地域政策論II	2	行政法II (2)	
		2	マクロ経済学入門	2	地方自治論I (2)	
		2	ミクロ経済学入門	2	地方自治論II (2)	
		2	財政学I	2		
		2	財政学II	2		
		2	経済政策I	2		
		2	経済政策II	2		
		2	国際関係論	2		
		地域プロデュース科目	<input type="checkbox"/> 地域プロデュース入門	2	経営組織論	
2	経営戦略論			2	広告コミュニケーション論 (2)	
2	文化のまちづくり論			2	マーケティングマネジメント (2)	
2	メディア論			2	企業メセナ論 (2)	
2	祭礼文化論			2	アートマネジメント論 (2)	
2	地域ものづくり産業論			2	地域食産業論 (2)	
2	地域サービス産業論			2	地域農業産業論 (2)	
2	日本文化論			2	ベンチャービジネス論 (2)	
地域教養科目	九州の経済			2	会計学基礎論	2
		2	東洋美術史	2	経済学特講 (2)	
		2	国民経済計算論	2	電気エネルギー概論 (2)	
		2	西洋と日本	2	情報デザイン概論 (2)	
		2	福岡の歴史	2	経営情報学 (2)	
		2		2	地域ブランド企画概論 (2)	
		2		2	都市防災学 (2)	
		2		2	日本の文化と歴史 (2)	

学科展開科目の3つの科目群 (①②③)

いずれか1つから20単位以上の修得が必要。

# 卒業要件【実践演習科目について】

実践力育成科目	実践演習	ゼミナール入門	2	ゼミナールⅠ	4	ゼミナールⅡ	4	卒業研究ゼミナール	8	18 単 位 以 上	
		地域調査入門演習	2	地域実践演習Ⅰ	2	地域共創演習Ⅰ	(4)	地域実践演習Ⅱ	2		地域共創演習Ⅱ
	キャリア開発			経済学演習	2	キャリア演習Ⅱ	(2)	ライフキャリア開発演習	(2)		
				地域インターンシップ	2	キャリア演習Ⅲ	(2)				
				キャリア演習Ⅰ	2	キャリア演習Ⅳ	(2)				
						キャリア演習Ⅴ	(2)				
	社会調査	地域社会調査の基礎	2	地域社会調査の設計	2	量的調査の方法	(2)				
				地域社会データの分析	2	質的調査の方法	(2)	地域社会調査実習	(4)		

実践力育成科目の「実践演習」から各年次に**1科目以上**を必ず履修。  
 1年次は「ゼミナール入門・地域調査入門演習（後期）」の  
**いずれか、または両方**を必ず履修。

前学期終了時に別途希望調査あり

# 卒業要件【基礎教育科目について】

基礎教育科目	科目導入	基礎ゼミナール (2)			
		情報処理演習A (2)			
		情報処理演習B (2)			
	実践科目		★キャリア形成基礎論 (2)	★キャリア開発論 (2)	★キャリア形成戦略 (2)
			★実用国語Ⅰ (文章力) (2)	★実用国語Ⅲ (伝達力) (2)	
			★実用国語Ⅱ (国語力) (2)	★実用国語Ⅳ (表現力) (2)	
			★数理的教養Ⅰ (2)		
			★数理的教養Ⅱ (2)		
				★数理的教養Ⅲ (2)	
			★九産大力 (2)	実践力育成演習A (2)	
			学生サポーター (2)	実践力育成演習B (2)	
			学生ボランティア入門 (2)	課題解決演習A (2)	
			実践キャリア学修A (2)	課題解決演習B (2)	
	基礎教育科目	教養	★日本の歴史 (2)		
			★世界の歴史 (2)		
			★法学 (2)		
			★日本国憲法 (2)		
			★現代の政治 (2)		
			倫理学 (2)		
			哲学の世界 (2)		
文学の世界 (2)					
心理学概説 (2)					
文化人類学 (2)					
科目		科学・技術史 (2)			
		科学の世界 (2)			
		地理の世界 (2)			
		現代の経済 (2)			
		現代の経営 (2)			
		地学の世界 (2)			
		数学の世界 (2)			
		美学・美術史 (2)			
		音楽概論 (2)			
		アートスクール (2)			
目	世界の美術館 (2)				
	人権・同和問題 (2)				
	ジェンダーと社会 (2)				
	教養講座 (2)				
	総合講座A (2)				
	総合講座B (2)				
	総合講座C (2)				
	総合講座D (2)				
	健康科目	★スポーツ科学演習 (2)			
		心の健康 (2)			
	健康学 (2)				

20  
単  
位  
以  
上

★印の科目はコア科目  
(履修を推奨する科目) です。  
**1年次に最低1科目以上**  
履修してください。

基礎教育科目**20単位以上**の修得が必要。

# 卒業要件【外国語科目について】

共通英語科目	Reading & Writing I (1) Reading & Writing II (1) Reading & Writing III (1) Reading & Writing IV (1)				
	Reading & Writing V (1) Reading & Writing VI (1) Reading & Writing VII (1) Reading & Writing VIII (1)				
外国語科目	Listening & Speaking I (1) Listening & Speaking II (1) Listening & Speaking III (1) Listening & Speaking IV (1)				
	Listening & Speaking V (1) Listening & Speaking VI (1) Listening & Speaking VII (1) Listening & Speaking VIII (1)				
外国語科目	English Expressions (2)				
	キャリアアッププログラム	Four Skills I	(2)	Advanced Reading & Writing I	(2) Project I (2)
		Four Skills II	(2)	Advanced Reading & Writing II	(2) Project II (2)
		Labo Training I	(1)		
		Labo Training II	(1)		
		Introduction to Online English	(2)		
		Professional Writing Skills	(4)		
		Introduction to Translation	(4)		
		Writing for Specific Purposes	(2)		
		Domestic Job Training	(4)		
Overseas Job Training		(4)			
外国語科目	ドイツ語 I	(1)	ドイツ語 II	(1)	
	ドイツ語 V	(1)	ドイツ語 VI	(1)	
	ドイツ語 III	(1)	ドイツ語 IV	(1)	
	ドイツ語 VII	(1)	ドイツ語 VIII	(1)	
	ドイツ語会話 I	(1)	ドイツ語会話 II	(1)	
	ドイツ語会話 III	(1)	ドイツ語会話 IV	(1)	
	ドイツ語会話 V	(1)	ドイツ語会話 VI	(1)	
	ドイツ語会話 VII	(1)	ドイツ語会話 VIII	(1)	
	フランス語 I	(1)	フランス語 II	(1)	
	フランス語 III	(1)	フランス語 IV	(1)	
	フランス語 V	(1)	フランス語 VI	(1)	
	フランス語 VII	(1)	フランス語 VIII	(1)	
	フランス語会話 I	(1)	フランス語会話 II	(1)	
	フランス語会話 III	(1)	フランス語会話 IV	(1)	
	フランス語会話 V	(1)	フランス語会話 VI	(1)	
	フランス語会話 VII	(1)	フランス語会話 VIII	(1)	
	韓国語 I	(1)	韓国語 II	(1)	
	韓国語 III	(1)	韓国語 IV	(1)	
	韓国語 V	(1)	韓国語 VI	(1)	
	韓国語 VII	(1)	韓国語 VIII	(1)	
韓国語会話 I	(1)	韓国語会話 II	(1)		
韓国語会話 III	(1)	韓国語会話 IV	(1)		
韓国語会話 V	(1)	韓国語会話 VI	(1)		
韓国語会話 VII	(1)	韓国語会話 VIII	(1)		
中国語 I	(1)	中国語 II	(1)		
中国語 III	(1)	中国語 IV	(1)		
中国語 V	(1)	中国語 VI	(1)		
中国語 VII	(1)	中国語 VIII	(1)		
中国語会話 I	(1)	中国語会話 II	(1)		
中国語会話 III	(1)	中国語会話 IV	(1)		
中国語会話 V	(1)	中国語会話 VI	(1)		
中国語会話 VII	(1)	中国語会話 VIII	(1)		

10単位以上（英語8単位以上）

外国語科目10単位 **（英語8単位以上）**

※英語8単位は、英語以外の一言語8単位をもって替えることができる。

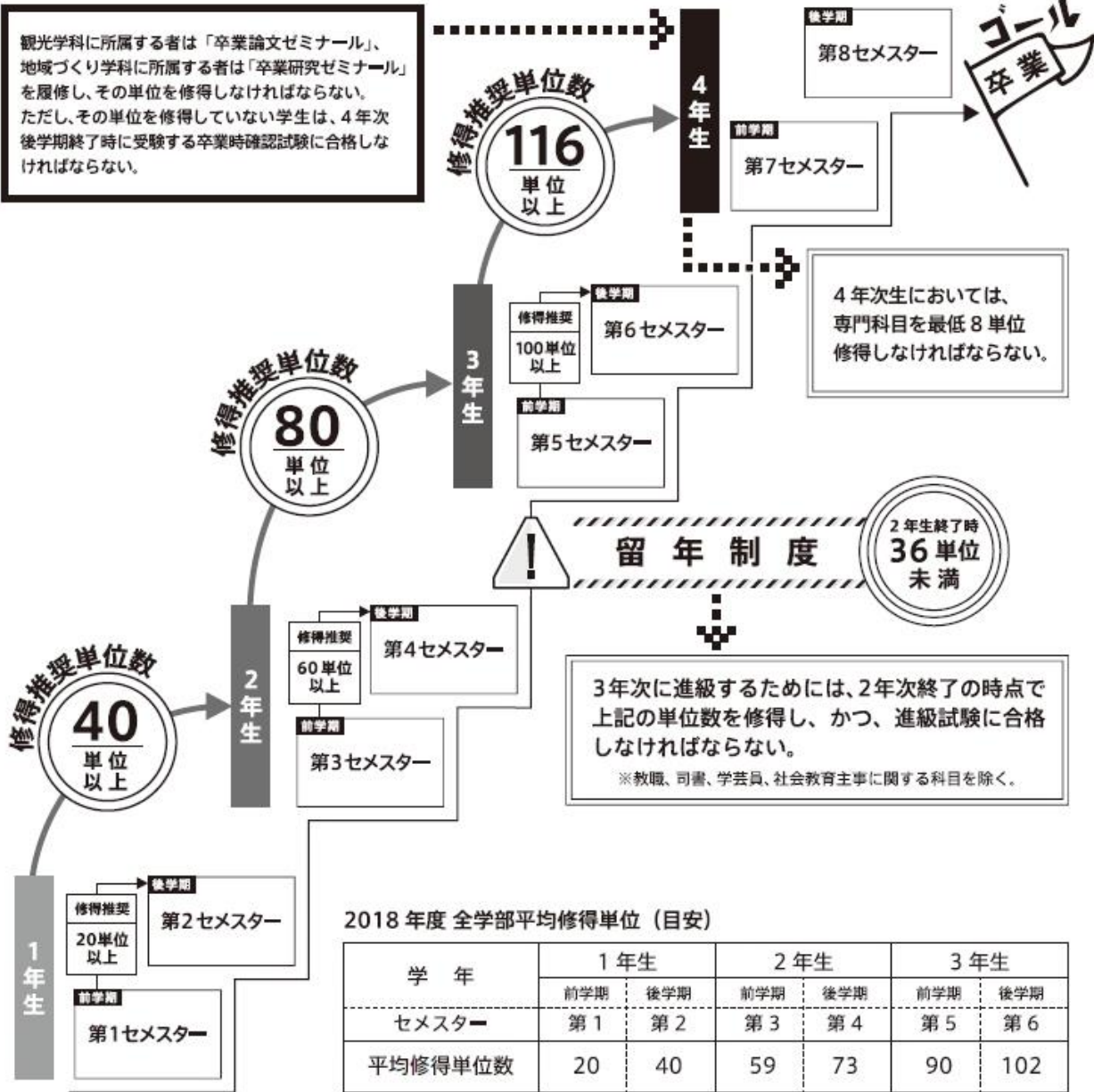


# 卒業要件【履修上限・制限、3年次進級について】

単位修得に**必要な学修時間を確保**するため、  
1年間に履修登録できる**単位数の上限**を定めている。

	年間上限単位数	半期上限単位数	履修制限・3年次進級
1年次	44	28	1年次終了時 総修得 <b>19単位</b> 以下 ↓ 2年次以降配当科目 <b>履修不可</b>
2年次	44	28	2年次終了時 総修得 <b>35単位</b> 以下 または 進級試験 <b>不合格</b> ↓ <b>3年次に進級できない(留年)</b>
3年次	44	28	総修得79単位以下 ↓ <b>卒業延期</b>
4年次	44	28	卒業研究・卒業時確認試験 <b>不合格</b> ↓ <b>卒業することができない</b>

# 卒業要件【修得推奨単位について】



左表を参考に、卒業までの**計画的**な単位修得を心掛けてください。

1年間を2学期制で実施することを「セメスター制」という。  
 1年間に2セメスター実施。

# スケジュール

大学とは

卒業するためには

履修登録の仕方（時間割作成）

大学生活を過ごす上で

# 授業時間割

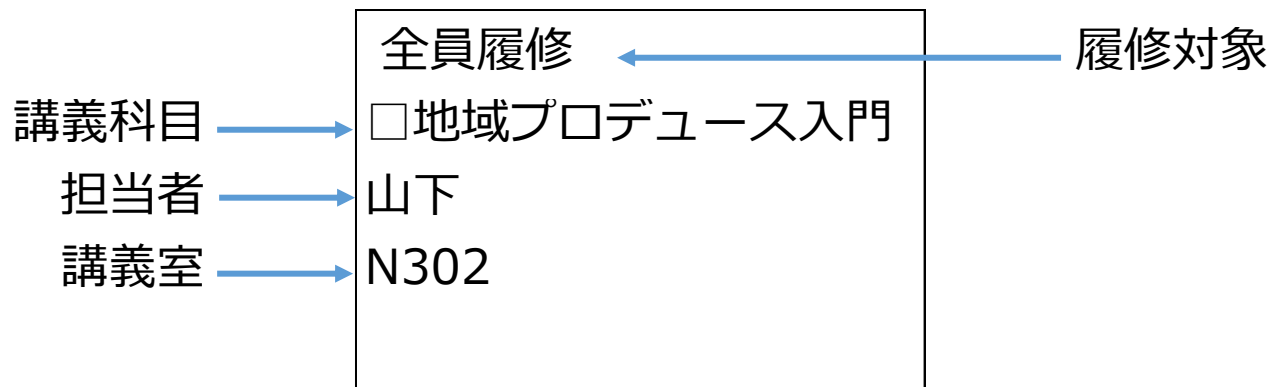
計3種類

- 1 「専門科目」
  - 2 「KSU基盤教育科目・教職・留学生（日本事情）科目」
  - 3 「KSU基盤教育科目（外国語科目・留学生の日本語）」
- 2 及び 3 は、全学共通開講

# 授業時間割【見方について】

授業時間割には、  
期別（前・後学期・通年）・講義科目・担当者・講義室が記載

## ・時間割表の見方



△ = 選択必修科目

○ = 選択必修科目かつ全員履修科目

□ = 選択科目かつ全員履修科目

# 授業時間割【見方について】

## 教室の見方

N 1 0 1 . . . . .	1号館 1階北側	1 0 1 教室
2 E 3 0 1 . . . . .	2号館 3階東側	3 0 1 教室
3 3 0 6 . . . . .	3号館 3階	3 0 6 教室
O A 2 . . . . .	1号館 6階	O A 2 教室
1 5 1 0 2 . . . . .	15号館 1階	1 0 2 教室
パソソ教室1 . . . . .	中央会館4階	パソソ教室
パソソ演習室2 . . . . .	中央会館3階	パソソ演習室

授業時間割を変更する場合

- ①授業追加
- ②受講者数等の理由で教室変更
- ③担当者変更等

**※教務部HPに掲載**

# 授業時間割【英語クラスについて】

事前に履修登録されている授業科目

「Reading & Writing I・II」

「Listening & Speaking I・II」

英語プレイスメントテスト結果によりクラス分け。

4/7に登録されるため、**K'sLifeを確認**すること。

# 授業時間割【実用国語、数理的教養について】

事前に履修登録されている授業科目

国語・数学プレイスメントテスト結果により、  
以下科目が**履修登録されている場合**は、  
必ず履修し、単位を修得してください。

「実用国語Ⅰ(文章力)」 「実用国語Ⅱ(国語力)」  
「実践キャリア学修B」 「数理的教養Ⅰ」



# 授業時間割【作成方法について】

- 1 水5.6限は、**英語科目**を履修するため、空けておく。
- 2 その他の**全員履修科目**である以下に記載の科目は、教務課で事前登録をしているため、自分で確認する。
- 3 実用国語・実践キャリア学修Bが登録されている学生は、履修する。
- 4 専門・基礎・外国語科目（中国語や韓国語等）を履修する。

※履修登録単位数の上限である**44単位履修**すること。

## 【全員履修科目】

基礎ゼミナール・九州地域学・地域共創学概論  
地域行政入門・地域プロデュース入門  
キャリア形成基礎論・スポーツ科学演習  
ロジカルライティング入門・情報処理演習A

# 履修登録【令和2年度からの科目について】

「実践力育成演習 B」  
(担当者：鶴田先生.  
松岡先生.村上先生)

「**AI** を使いこなす人」を育てるため、  
全学共通基礎科目として、**AI** に関する授業を開講。  
**AI** の魅力と必要性を体感する授業。  
※同一授業科目名称で内容の異なる科目があるため注意すること。

「総合講座 D」  
(担当者：岩崎先生)

「先を読む力」「論理的思考力」「コミュニケーション力」の  
向上を図るため、**囲碁**に関する授業を開講します。  
囲碁のルールを解説し、実際に対局を行います。

# 履修登録【令和3年度開講科目について】

<p>「実践キャリア学修A」 (オムニバス)</p>	<p>社会で活躍する女性を講師に招き、 <b>キャリア意識</b>を高める授業</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ テーマ 「大学生のうちにやっておきたいこと（必須行動学） ～現在活躍中の女性の視点から～」</li></ul>
<p>「実践キャリア学修B」 (担当者：木村先生)</p>	<p>オープンイノベーションセンターと連携して、 <b>起業家マインド</b>を育成し、 <b>キャリア意識</b>を高める授業</p>

皆さんの将来に役に立つ授業となっていますので、  
**積極的な**受講をおすすめします。

# 履修登録【制限科目について】



ホークス・スタッフが講師！  
プロ野球ビジネスが学べる！  
タカガールデー観戦も！

前期火曜4限  
「実践キャリア演習A」  
学部・学科横断型

九産大だけの特別講座

# 履修登録【期間について】

授業内容・教室の規模に応じて、  
履修登録を**制限**している科目もあるため注意すること。

履修登録期間

2021/4/ 7 - **10 : 00** ~ 2021/4/ 9 - 23 : 59

**前学期・後学期及び通年科目全て**上記の期間に履修すること。

前学期登録変更期間

2021/4/10 - **10 : 00** ~ 2021/4/14 - 23 : 59

後学期登録変更期間

2021/9/ 7 - **10 : 00** ~ 2021/9/17 - 23 : 59

履修登録期間終了後に履修科目の追加登録はできません。

# 試験【定期試験・追試験】

前学期定期試験

2021/7/24 ~ 2021/7/30

後学期定期試験

2022/1/7 ~ 2022/1/17

追試験

- ・ **病気その他やむを得ない事由**で定期試験を未受験の学生に対して行う。
- ・ 追試験を申し出ることのできる要件は **学生便覧を確認** すること。

定期試験時間割表は**試験開始 2 週間前**に教務部HPに掲載。  
必ず確認を行い、受験忘れのないように注意してください。

# スケジュール

大学とは

卒業するためには

履修登録の仕方（時間割作成）

大学生活を過ごす上で

# 教職資格等

教職・学芸員・社会教育主事・司書等  
資格取得が可能

- ・ 教職課程 1年次後学期から履修開始  
**7月頃教職ガイダンス実施（1年次生対象）**

- ・ 司書・学芸員・社会教育主事 1年次前学期から履修開始

資格課程ガイダンス（司書・司書教諭・学芸員・社会教育主事）  
希望者は以下時間帯に**必ず出席**すること。

4/7 17:00～ S201教室



# 日本学生支援機構奨学金

※高校時に申請を行い「採用候補者」となった学生が対象

日程	開始時間	対象学部	場所	
4/2	9:00	経済学部 (21EE001~200)	1号館2階 S201教室	
	10:30	理工学部 (情報科)	1号館1階 N101教室	
	17:00	経済学部 (21EE201以降)	1号館2階 S201教室	
4/5	9:00	芸術学部	1号館2階 N204教室	
	9:30	理工学部 (機械工・電気工)		
	10:00	商学部 (経営管理)・建築都市工学部 (都市デザイン工)		
	11:30	建築都市工学部 (建築・住居・インテリア)・造形短期大学部・地域共創学部 (地域づくり)	1号館1階 N101教室	
	12:30	国際文化学部・人間科学部 (スポーツ健康科)	1号館2階 N201教室	
	14:00	生命科学部		
	16:30	人間科学部 (臨床心理・子ども教育)		
4/6	12:00	地域共創学部 (観光)・地域共創学部 (地域づくり夜)		1号館1階 N101教室
	12:30	商学部 (流通マーケティング)		

※なお、高校時に申請していない方で、日本学生支援機構奨学金の貸与を希望される方につきましては、この説明会ではなく、新規在学採用の説明会を別途開催します。掲示板等で日程・集合時間等を確認のうえ、出席してください。ご不明な点については、1号館3階厚生課にお尋ねください。

# 教科書購入

方法	<b>教科書購入WEBサイト</b>
日程	Webサイト公開期間：3/31 ～ 5/31 会場受け取り期間：4/ 2 ～ 4/28
場所	中央会館2階教科書受渡所 <b>(※5/6以降は1号館横丸善売店での受け渡し)</b>
備考	シラバスを確認すること。 購入後の返品が出来ない場合があるため、 履修登録が終了した後に購入すること。

100分授業の導入に応じて、  
夏季や春季の休業期間の延長



**長期休業期間中の学外での活動を推奨**

(例：海外研修・留学、ボランティア等の社会貢献活動、  
インターンシップ参加など)

# 出席

本学学生のデータ分析の結果、  
授業全体の出席率が**80%以下**になると、  
単位修得率が大きく下がることが分かっている。



急な病気等で休まないといけないこともあるため、  
普段から授業にはきちんと**出席**すること。

# 三者面談

- 1 学期途中で出席率が低い学生については、保護者の方へ文書を送付。
- 2 連続して対象となった学生については、**警告文書、退学勧告文書**を送付。
- 3 学期末に出席率、GPA、修得単位数が低い学生については、三者面談。
- 4 改善が見られない場合については、学則に基づく**懲戒（訓告、退学処分）**を行うことがある。



対象にならないように、授業には**必ず出席**すること！

# 本日以降スケジュール

4/5 17:00～18:00 WEB履修登録説明会＜OA教室3＞  
(※学生便覧・履修ガイド・授業時間割表を**必ず持参**すること)

## 4/8 授業開始

※詳細は、新入生オリエンテーション等日程表を確認

# 教務課からのお願い

1

## 電話にでること！

「092-673-5593」は地域共創学部担当からの大事な連絡。

2

メールアドレス・電話番号が変わったら**必ず更新すること**！  
住所変更等、K's Lifeで更新できない項目が変わったら、  
**教務課に届出**。

3

分からないことがあったら、**まずは自分で調べる**こと！  
調べても分からなければ、すぐ聞く・連絡すること。

# コロナウイルス感染症の影響に伴う本学の対応

K's Life、HPで随時情報を更新していますので、**必ず確認**するようにしてください。

大学への出校等に関わる本学の方針に従い、各自、自己防衛に努めてください。